

No. H20吉上-2	平成20年度 四国山地砂防事務所	論文種類			
キーワード	高所作業 土石流対策 掘削面対策				
論文名	坂本谷堰堤工事における安全対策について		嶺北建設業協同組合	現場代理人: 三谷 賢二	

■工事概要

工事名	平成19-20年度 坂本谷堰堤工事	概要	吹付法枠工210m ² 、切土補強土工1式 コンクリート垂直壁工182m ³ 、コンクリート側壁工172m ³ 水叩工332m ³ 、山留擁壁工46m ³ 、取合護岸工73m ³
工事場所	高知県長岡郡本山町坂本地先		
工期	平成20年3月1日～平成21年3月31日		

●安全対策の目的・課題

施工現場左岸側へ法面工としての吹付法枠工の施工後、下部の前庭保護工の掘削作業の開始時に法枠本体部への変位及び法枠上部の私道にクラックが確認された為、変状対策として法枠吹付下部法面への鉄筋挿入工の施工を行い、法面を安定させ前庭保護工に着手する事となったが、前述した作業中の安全対策が課題となった。



写真1

●安全対策の特徴・着眼点

1. 警報器付き伸縮計の設置
2. 法枠の定点観測の実施
3. 私道上のクラック保護及び排水対策

●取り組み概要

1. 警報器、回転灯付きの変状監視伸縮計を設置し、日移動量が1mmで作動する様にした。(写真1)
2. 吹付法枠の定点観測を5回/日実施するとともに、目視による法枠の点検を実施した。(写真2、3)
3. 私道部地権者の了解を得て、クラック確認箇所をブルーシートで保護するとともに、雨水等が法面内に流入する事の無い様、簡易コンクリート側溝を設置した。(写真4、5)



写真2



写真4



写真3



写真5

